

# 山本のぶあき後援会だより

yamamoto nobuaki supporters' association news

平成23年

新春

第46号

飛翔会

発行／奈良県議会議員 山本のぶあき後援会事務所

## 初春に 南都創造 国見から 決意新たに 一生初心!

奈良県議会議員 山本のぶあき



元旦、すがすがしい朝を迎え今年の目標をたてました。

**初心と原点にかえって活動する!**

二十五歳で村議会に出てから、村議十五年、県議十二年、議員活動二十七年になります。村議であった父が亡くなり、支援くださる皆様からの勧めで村議補選に出馬した時は、志を持っていた訳でもなく、明日香村を思う気持ちも少なかったと思います。青年会議所活動を通じ、明るく豊かな地域を創りたいという想いが強くなり、また、人に喜んでもらえる仕事として、議員活動に生きがいを感じ今日に至っております。

『人に喜んでもらえること、まちを良くしたいこと』

を自らの政治信条として今年も活動して参ります。

四月に行われる県議選で四期目を目指しますが、

**南都創造!**

一三〇〇年前、飛鳥・藤原京に都があつた頃のように、私たちのこの中南和を新都としてよみがえらせることを使命と思ひ、頑張つて参ります。

今までもご支援を賜っておりますことに心から御礼を申し上げますとともに、今後より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

尚、私の原点・今日までの歩みを、かつての後援会だよりに掲載致しました「私の履歴書」の一部を裏面に掲載させて頂きますので、一読して頂ければ幸いです。

最後になりましたが、平成二十三年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

### 奈良県立医科大学移転先は？

荒井知事答弁 (12/6 本会議)  
医科大学移転先有力候補に、  
橿原市内の農業総合センターの敷地を活用と判断!!



自民党未来控室にて

### (仮称) 南部振興局の検討

「南部を元気にする」構想 (仮称)「南部振興局」の設置の検討

【検討内容】 南部振興にかかる課題に県と市町村が連携して迅速に対応するための行政組織のあり方を検討

【検討項目】 ①所管する業務 ②市町村との連携の進め方 ③県組織における「局」の位置付けなど

【検討期間】 市町村等関係者の理解を得ながら平成22年度中を目途に庁内プロジェクトチームで検討

#### 南部振興局(所管業務具体例)

◆市町村広域連携への支援  
〈市町村広域連携事務の推進〉  
市町村の共通課題や事務量の少ない事務について、市町村の専門スタッフが広域対応で効率的に事務処理を行うための市町村広域連携の事務局を設置

〈情報発信・相談窓口一本化〉  
職員募集、移住・定住、雇用等市町村が発信する各種情報を局で一本化して発信することで、発信力を強化 移住・定住相談等南部振興にかかる相談窓口を設置

◆市町村への支援  
〈市町村支援体制の強化〉  
住民が求めるサービスの中で、市町村が対応困難なものを県で補完 (県出先事務所による市町村支援の調整や専門スタッフの派遣)・・・農林、土木、福祉・医療等  
〈(仮称)地域支援員の設置〉  
局内横断で市町村をバックアップするために、市町村に直接出向き、現地の課題を把握し、迅速に課題に対応する市町村支援スタッフを配置

### 耳成高校跡地の活用について

決算委員会で耳成高校跡地の活用についての質問をしました。(10/18)

(質問) 先日の代表質問で、耳成高校グラウンド部分を農産物直売所として活用されると表明された。農産物直売所を作る意義、どうして発表されるにいたったのか。高校再編跡地がいくつかある中で、何故、耳成高校に農産物直売所を設置することになったのか。

(知事答弁) 耳成高校を含め、高校跡地の活用は、県有資産の有効活用の視点でそれぞれの立地条件を勘案。耳成高校は、中和幹線に隣接し、南北の幹線にも近いので、多方面から人が集まりやすい。

また、8月の都市計画見直しで、準住居地域との案があり、中南部地域の振興に資する拠点として活用できると考えた。

協定販売所として「地の味土の香」を展開しているが、奈良県には旗艦直売所がない。明日香の夢販売所が2.7億、葛城が2.5億、大宇陀が1.5億。しかし、全国では福岡の糸島で28億、

和歌山の紀ノ川で23億など、大規模直売所がある。大規模直売所は、集客能力があり、地域のフラッグとなる大きな力がある。既存の直売所のレベルもあがる。

また、豊富な観光資源を有することから、中南和地域へのゲートウェイとして情報提示ができることから、耳成高校が良いと判断。

他的高校再編跡地も検討したが、耳成高校が群を抜いて条件がよかった。

(質問) 耳成高校跡地は全体で4ha。校舎部分はどのように活用されるのか。総務部長からは概ね行政庁舎で活用していくと答弁があつたが、知事の考えを聞きたい。

(知事答弁) 全体を直売所として活用することにはリスクもある。今後南和振興のために担当部局が南部に移ることも考えている。校舎については、耐震性もあることから、庁舎として中南部振興に資することが可能と考えている。